細きものをば引きとかけしめ又尾花のまうる末
三日月の出でくるとみしそこうつ引きたる梅花と
云る事う引きたるのすを詠つそこともこ流儀よ傳く末打
引きもこるるうつ引きたるの打ようけうう
もるく鳥落おちもひのもとも詠のもあうるをひつ
もらひのぐうハるを取ぐ〳〵詠人のまゆるを云弘のこまぐ
日もるく今一ようとおべども持ぐ〳〵詠西行みる
ゆるほどよ雑別〳〵詠あれバ〳〵愛こ生るを飼つ牧愛るこ
ゑ〳〵ハ喰せる跡のるれ桐〳〵をうをけつ、の桐〳〵を